



発行日
平成17年(2005年)9月21日
(第6号)

編集・発行
エコパートナーシップうじたわら
広報部会

事務局 TEL(88)6635
FAX(88)3231

『平成17年度総会』開催

平成17年7月23日(土)に「平成17年度総会」を宇治田原町総合文化センターで開催しました。本会は、昨年11月29日に設立してから、自然体験ハイキング、生ごみ減量セミナー、会報誌の発行等、環境保全へ向けた取り組みを積極的に行ってきました。

総会では、シンボルマークの表彰が行われ、平成16年度活動報告、収支決算報告、会計監査報告、規約の改正、平成17年度活動計画、収支予算がいずれも原案どおり承認されました。

総会終了後、龍谷大学教授北川秀樹氏に「地球温暖化防止と地域の役割について」講演いただきました。



基調講演のようす



シンボルマークが採用された
藤居知弥さん(銘城台在住)

北川教授は“今、地球全体が危機をむかえている、そのなかでも、地球温暖化がもっとも深刻かつ重要な問題であることを認識する必要がある。

また、地球温暖化防止は地域でどう取り組むかが最大のポイントになる。”と語られるとともに、本会に次の6つの事項を期待するとエールを送っていただきました。

- (1) 将来ビジョンの共有
- (2) 地域資源を生かす
- (3) 意識の向上
- (4) 仕組みづくり
- (5) 住民、企業、行政の得意分野を出して協働
- (6) 外部資金、制度の活用

今後は、上記の6つの事項を念頭に置きながら、環境保全へ向けて積極的に活動を推進します。

会員紹介 インタビュー

須河車体株式会社 <宇治田原町郷之口、宇治田原工業団地内>



羽賀卓司さん

1. エコパートナーシップうじたわらに入会したきっかけは

今年2月、環境生物研究会による「宇治田原町の野生生物調査報告会」に出席させていただく機会があり、大変興味深く聞かさせていただきました。同時に、我々には宇治田原の豊かな自然環境をいつまでも守っていく義務があると考えさせられました。その時、この会がある事を知り、入会しました。

2. 入会しての感想は

環境保全に対する、皆様の熱心な取り組み姿勢には感心させられております。環境影響を与えている事業者として、できる限り積極的に参画させていただきます。

3. 現状の環境問題について及び現状打開の対策について

宇治田原のすばらしい自然環境を保全するため、一人ひとりが無理なく、地道にこつこつ、継続的に活動に取り組み、その輪を確実に広げていくことが重要であると考えております。

4. 会社(個人)のアピール

当社では企業市民としての責務を果たすため、環境に配慮した企業活動を行うとともに、地域社会との共生を目指し、顔の見えるコミュニケーションを図るべく微力ではありますが、様々な取り組みを行っております。活動の詳細については当社ホームページ(<http://www.sugawa.co.jp>)で紹介しておりますので是非一度ご覧になってください。

シンボルマーク名称募集（広報部会）

右記のシンボルマークの名称を募集します。シンボルマークにぴったりで、誰もが親しみやすく、覚えやすい名称の応募をお待ちしております。
 応募期間：平成17年9月21日（水）から10月20日（木）
 応募方法：郵送、メール、又はFAXにて（下段の応募先をご覧ください）
 名称として採用された作品には、素敵なプレゼントを進呈いたします。



こんなに“得”するエコライフ（地球温暖化防止）

二酸化炭素の排出を減らすためにはどうすればいいのでしょうか。まず、下に挙げた取り組みのうちできるものから始めませんか。そして、環境に良い生活が経済的にも得をすることを実感してみませんか。



1 冷房の温度を1 高く、暖房の温度を1 低く設定する	6 お風呂の残り湯を洗濯に使う
年間のCO ₂ の削減量 約 31kg 年間の節約金額 約 2,000円	年間のCO ₂ の削減量 約 17kg 年間の節約金額 約 5,000円
2 近場の買い物等への車の利用を控え、週2 日往復 8 kmの車利用を減らす。	7 炊飯ジャーの保温を止める
年間のCO ₂ の削減量 約 185kg 年間の節約金額 約 8,000円	年間のCO ₂ の削減量 約 31kg 年間の節約金額 約 2,000円
3 1日5分間の車のアイドリングストップを行う	8 できるだけ家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす
年間のCO ₂ の削減量 約 39kg 年間の節約金額 約 2,000円	年間のCO ₂ の削減量 約 240kg 年間の節約金額 約 11,000円
4 待機電力を90%削減する	9 買い物袋を持ち歩き、できるだけ省包装の商品を選ぶ
年間のCO ₂ の削減量 約 87kg 年間の節約金額 約 6,000円	年間のCO ₂ の削減量 約 58kg 年間の節約金額 -
5 シャワーを1日1分家族全員が減らす	10 テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす
年間のCO ₂ の削減量 約 65kg 年間の節約金額 約 4,000円	年間のCO ₂ の削減量 約 13kg 年間の節約金額 約 1,000円

出典：身近な地球温暖化対策 全国地球温暖化防止活動推進センター

入会のご案内（一般会員112名 賛助会員 8団体 平成17年8月末現在）

会員の区分

- ・個人会員 = 町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員 = 町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員 = 本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町役場、株式会社宇治田原製茶場、宇治田原町商工会、宇治田原町森林組合、協栄開発株式会社、京都やましる農業協同組合、区長会、須河車体株式会社
 平成17年8月末現在（50音順・敬称略）

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局

（宇治田原町循環型社会推進室内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6635 FAX 0774-88-3231

Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原